

勉学や部活動に励む

玉野高入学式 146人が第一歩

玉野高で8日、市内で入学式が行われた。の高校のトップを切っ 新入生146人が高校生の仲間入りを果たし、期待や希望に胸を膨らませ、高校生活の第一歩を踏み出した。

昨年なかった吹奏楽部の演奏に合わせ、新入生が体育館に入場。

多田一也校長は、2022年度に民法改正で成人年齢が18歳に引き下げられることに触れ

「皆さんは3年後、社会の担い手として立派な大人にならないといけない」とし、「変化が激しく予測が困難な

これからの時代はAI（人工知能）には代替できない人間としての強みを身に付けること

が必要。学習や部活動など今やるべきことを全力で取り組んでほしい」と激励した。

新入生代表のクリス標に向かって日々努力した。ティーンガイレさん する。高校生活を有意義に自分たちの力を大いに発揮し成長しているに励み、将来の夢や目標を誓う」と宣誓した。生徒の歌声を流した。

対面式は生徒会執行部3人のみで行った。光南、玉野商工、備南の3高は9日に入学式を行う。(内田貴大)



新入生を代表して宣誓するクリスティーンガイレさん